

苫小牧市  
市長 岩倉 博文 様

2021年12月10日  
新日本婦人の会苫小牧支部  
支部長 佐藤 昭子

新型コロナウイルスの感染対策をはじめ、日夜市民の生活と経済を守るためにご奮闘されておられることに敬意を表します。

さて、私たち新婦人の会は、創立 59 年を迎え、日々平和を願い女性の権利の向上、憲法を守る活動を続けている国連 NGO の団体です。日頃より私たちのとりくみにご理解、ご協力いただきますことに感謝申し上げます。

つきましては、恒例となります「わが街ウォッチング」で会員より寄せられました別紙の項目で本年も懇談をお願いいたします。

## 記

懇談日時 2021年12月23日(木) 13時30分～14時30分

尚、公園、道路、防災等は後日担当の方との懇談をお願いいたしたいと存じますので、よろしくお願いいたします。

【 懇談項目 】

- ① 総合政策部の「困難を抱える女性のための緊急サポート事業」の経過状況を教えてください。また、生理用品の配布場所として市内小中学校・高校、大学、とありますが、提供や配布の実施はありましたか。さらに、事業期間以降の継続はお考えでしょうか。
- ② 必要な児童・生徒・学生がいつでも利用できるように学校のトイレに生理用品の設置するための予算化を要望します。
- ③ 中学校までの医療費助成の拡大を要望してきましたが、来年度に向け少しずつでも前進できないでしょうか。
- ④ どの子ども安心して健やかな学校生活をおくることができるよう学校給食の無償化を目指してください。
- ⑤ 苫小牧市福祉部の人事の大幅な異動で、相談等が難しくなっているとの声があります。市民に不便が生じないようご検討下さい。
- ⑥ 市内バス路線の変更の計画で不便を生じる地域のコミュニティバスを要望します。
- ⑦ 必要とする方がお金の心配なく補聴器が購入できるよう、国の制度を待たず、「加齢による難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度」の創設を要望します。
- ⑧ 平和のモニュメント設置要請書を提出していますが、その後の進捗状況をお知らせください。
- ⑨ 米軍との共同演習のための公道使用や港の軍港化に不安を感じています。自治体からも抗議の声を上げてください。